



ご入園・ご進級おめでとうございます。お子様が健やかに元気いっぱい過ごせますよう、童心会看護師一同がんばりますので、一年間どうぞよろしくお祈りします！4月は新しい環境にドキドキとわくわくがいっぱいです。その分疲れもたまりやすい時期ですので、ご家庭でゆっくり休息をとりながら穏やかに過ごせると良いですね。

登園前のチェックポイント

ご家庭でお子様の全身状態のチェックをしてから登園しましょう。いつもと違った様子や体調に不安がある場合は、登園時に職員までお伝えください。

目

- 目やが増えた
- 目が赤い
- 涙目になっている

耳

- 耳を触る（気にするそぶりがある）
- 耳だれが出る

皮膚

- ポツポツができています
- 水ぶくれやうんだ場所がある
- 赤くはれている

鼻

- 鼻水・鼻づまりがある
- くしゃみが出る

おしっこ・うんち

- 回数や状態（色やかたさなど）、におい（すっぱいにおいは消化ができていない）がいつもとちがう

ポツポツに気づいたら、時間とともに数が増えたかどうかも見てください。



生活リズムを身につけよう

入園、進級などで新しい環境に入る春は、生活リズムを見直すチャンスです。よい生活リズムを身につけることが、健康に過ごせる基本。ぜひ実践してみてください。

① 早寝早起きを意識して

眠りは日中の疲れをいやし、成長ホルモンを分泌させて脳や体の発育を促します。お子さんが夜遅くても9時までには寝て、朝は7時までには起きるように促してみましょう。

② 朝ごはんを食べよう！

朝ごはんを食べないと、ぼーっとして、活力がわいてきません。元気の源となる朝ごはんは必ず食べましょう。

③ うんちは済んだかな？

朝ごはんを食べると、腸が刺激されて動き出し、排便を促します。ごはんの後はおんちタイムをとり、トイレに座りましょう。

～みんなが元気に過ごすために～

体調がすぐれない時は、お家でしっかり体を休めることも大切です。

保育園は集団生活の場です。体調が悪い場合は早めに病院を受診していただき、登園に問題がないか確認していただくようお願いします。

体調不良でお休みされる場合は、登降園連絡のメモ欄に必ず具体的な症状も入力してください。

今年度の保健行事

- ・身体測定（毎月）全員
- ・内科健診（年2回）全員
- ・歯科検診（年1回以上）全員
- ・視力検査 3,4,5歳児



親子でホッと一息しましょうね♪

保護者の皆様の中には育児休暇明けの仕事復帰や新しい職場・役職・部署など環境の変化に加え、日常の慌ただしさに疲れもでてくるころかと思えます。子どもたちも新しい環境に慣れるため、離れることの不安に耐えたり、いつも以上に頑張ろうと気を張ったりしています。今月はみんな元気に過ごせれば100点満点！ご家庭では保護者の方もお子様もホッとできるような時間を持ちたいですね。

保育園でも子どもたちの心と体がのびのびと成長できるように、子どもたち一人ひとりの気持ちを大切に、たくさんギュッと抱きしめています。子どもたちが安心して、「自分



は大切な存在なんだ」「毎日幸せ！」と感じられるように、お子様の健やかな成長を保護者の皆様と心を通わせながら見守っていきたいと思っています。お困りのこと、心配な事などございましたらご相談下さい。

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

Serve&Return(サーブ アンド リターン 相互応答) ～おおらかな やりとり・しとやかな うけこたえ・たおやかな かかわり～

昔ボルビーという心理学者が attachment(アタッチメント 愛着形成)“ピタッとくっつく症候群”などと意識をして流行させました。今でも持てはやし使用している人たちが多いようです。

しかし私たち童心会思想(考え方)では、アメリカのハーバード大学が2010年代に発表した Serve&Return 理論が私たちの“人を創る文化の創造”の理念と手法に非常にマッチしているのです。生命を授けられた新生児の時代から“目で語り、表情で訴え、仕草で応え、天使のほほえみで返していた”のです。だから私たちの手法は次のようになったのです。

- わたしを ギゅっとして
- わたしを 聞いて
- わたしを 呼んで
- わたしを 見つめて

私たちの「他者理解の存在論&定義」は次のような考え方の基礎の上に成り立っています。

- ぬくもり＝身体的存在の承認
- まなざし＝精神的存在の承認
- つなぎあう＝社会的存在の承認(つむぎあう)

そして私たち(社福)童心会の役割は“自分を大切に出来るヒト”を育てることです。

〔自分が好き・生きている喜び〕を感じられるような人生を送らせてあげたいのです。

それは原初体験“Serve&Return”から始まっているのです。

理事長 中山 勲

